

昭和25年2月1日



第24號

足立区政ニュース

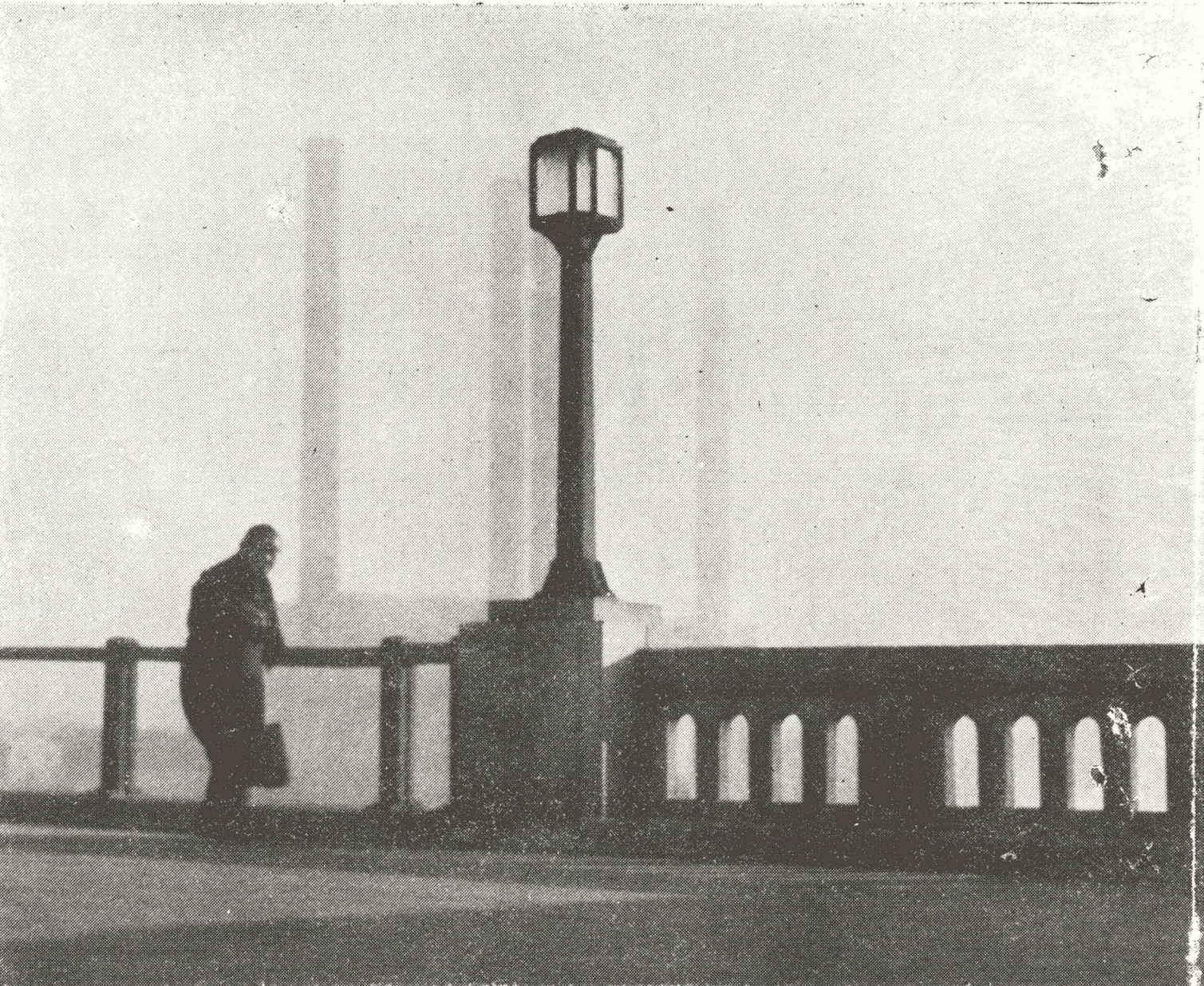
THE ADACHI KUSEI NEWS

發行

足立區千住一ノ五〇
東京都足立區役所
足立區長大山雅二

編輯

總務課文書係
電 淺草 4 4 0
足立 3 8 4 7



足立區に

ある橋と

足立區の橋

二つの區に跨っている橋は都
の中心から見て上位の區が管
轄することになっている

江北橋

新田橋

は北區

小台橋

尾竹橋

千住大橋

は荒川區

堀切橋

は足立區

足立區の大きな橋はこの外に

西新井橋

千住新橋

の二つがある

明るい六三制

中學校増築の朗報

終戦後三年目の昭和二十二年に新制中學校が発足してから今年で四年目、明るい春の陽差しを潑刺とした肢体一ぱいに浴びて、向學の純情に眼を輝かしている本區の中學生に朗報がもたらされた。

昭和二十三年度で區立第二中學校を除いて、第一中から十五中まで、獨立校舎を持つことが出来たが、何分生徒数の多い本區では、二部授業こそないが十分と

は云えなかつた。新春初の區教育委員會が去る二十三日に開催されたが席上昭和二十四年度中學校の校舎増築が審議された。都の本區に對する昭和二十四年度の割當は四十一教室であつて既に校地を買収した第二中學校新築を始め、総合的な立場から種々検討した結果、第一中、第十中、第十二中、第十五中等が審議の中心となり、それぞれ若干の増築が内定された。

狂犬病の豫防注射

二月十日・十一日實施

昭和二十四年中、都内に發生した狂犬病は、一九〇頭、被害者四一九名を算え、足立區内では、七頭の發生を見ている。本年は統計上

最盛期に當るので、都その對策に萬全を期しているが、足立區では二月十日、十一日、の二日間區内開業獸醫師の奉仕によつて、

区議會日誌

1月14日

各種常任委員並びに教育委員會
同實地調査を對照し、その内容を
本區の關係について、各委員

1月16日

建築委員會實地調査並びに委員會
内都營住宅並びに學校建築につ
て、建築状況の調査、指導、



足立区立中学 第三回驛傳

十二中輝く制覇

恒例の區立中學校驛傳競走大會が去る一月十七日行われ、本年は第三回の大會で、當日は絶好の快晴に恵まれて若人の血は愈々燃上り参加十五校の選手は母校の名譽を一身に担つて寒風を突いて潑刺たる意氣を示した。コースは千住新橋北詰をスタートとして江北、西新井、伊興

保木間、花畑、六木、大谷田の本區外周を廻つて區役所前まで全コース凡そ二十五軒を見事一時間三十三分二十秒(三年生)の記録で走破した。各學年別の成績は次の通りである。

| | |
|-----|----------|
| 世帯數 | 61,044世帯 |
| 人口 | 261,839人 |
| 男 | 132,207人 |
| 女 | 129,632人 |

| 國籍 | 人員 |
|------|-------|
| 朝鮮 | 3,356 |
| 中國 | 78 |
| 台湾 | 20 |
| イタリヤ | 2 |
| 米國 | 2 |
| カナダ | 2 |
| ブラジル | 2 |
| 計 | 3,462 |



なほ各學年を通じての総合点數による成績は次の通りで、十二中が本年の優勝校となつた。一位十二中、二位七中、三位三中、四位二中、五位十四中、本大會の優勝旗は十二中の獲得するところとなり、なほ、五等までの入賞校にはそれぞれ賞状が授與され盛況裡に本大會を終了した。

と、處罰されます。四、予防注射手数料は二百圓です。なお東京都告示第一〇四七號によつて、昨年十一月十日から當分の間、畜犬、飼猫は抑留することになつていたので、放し飼いは絶対にしないように願ひます。(但し口綱をつけての索引は差支えない。)

一等十二中、二等三中、三等七中、四等十一中、五等九中

二年 一等十四中、二等十二中、三等七中、四等二中、五等三中

三年 一等十二中、二等三中、三等七中、四等十一中、五等九中

◎遠近に拘らず
出張撮影に應じます

石井健祐寫場へ
千住二丁目五二番地

寫真 寫眞は
北千住驛前舊道

株式會社 石鍋時計店
足立區千住ノ六八
電話足立三七〇九番

時計・貴金屬 屬
眼鏡・光學器類
各眼科指定眼鏡識製

株式會社 上野製作所
代表者 田中恒三郎
本社 足立區千住三ノ三九
出張所 足立區千住二ノ三
電話足立三三三、三三六、三八六

宇田川建設工事株式會社
取締役 宇田川徳次郎

本社 足立區千住仲町六二
電話足立三三〇九三番
製材所 足立區千住東町三六
作業所 足立區千住東町三一
自宅 足立區千住高砂町一九
電話足立二、八七八番

檢察審査員とは!

足立区の候補者は三十六名

去る一月二十日午後一時から足立区選挙管理委員会で、一月十日に選定した檢察審査員の候補者三十六名を、區議會議事堂に招集し、小宮委員長が挨拶で開會し、神藤係長が任務、組織、選定の方法等について一時間半にわたり詳細な説明をなし、民主國家の國民の義務として、又權利として、この職責は重要であるから、檢察事務の民主化のため、格段の協力を願いたいと結んで三時閉會した。

資格
審査員は特別な學問を必要とせず、又特に法律を知つてゐる必要もない、小学校を卒業しない者とか、一年以上の懲役、禁錮の處刑者等は審査員にならない、又概して重要な又は繁劇な職務にあるため一時たりとも、その職務を離れることを適當としない者とか、檢察の面に民意を反映させる趣旨から、司法關係の専門家等も審査員の職務に就くことができない。

選定

衆議院議員の選挙資格者として選挙人名簿に登載された者の中から、區の選挙管理委員會がくじで候補者を選定し、その候補者の中から審査員(各區から選定された候補者は四〇名)事務局長が、四、七、一〇月の末日に、年四回に分けてくじで選定する。

職責
檢察審査員は檢察官のなした、不起訴處分の當否の審査と、檢察事務の改善に關する建議若しくは勸告をなすことを職務とし、他の如何なる機關の干渉をも受けることなく獨立してこの職權を行う。

ララ物資の配給

ララ物資が次項の該當者に足立保健所(千住高砂町)で配給しております。

一、當保健所の醫師の診断に基づき眞に榮養が不足し哺育上給與の必要を認められた乳兒及び緊急の補給を必要とするもの

- 二、給與の基準は生後一年まで
- 三、受給の際母子手帳と印鑑を持参のこと
- 四、配給品目はミルクその他
- 五、ララ物資の給與は無償です

家屋の一齊調査實施中

只今家屋の一齊調査を行つております。

期間は一月一日から三月三十一日までです。

調査の目的は、家屋税の課税洩れを防ぎ區民負担の公平を期するためです。

ついで右趣旨を御理解下さいまして、居住の方又は留守居の方は是非次のことを行つて下さい。

1. 家屋番號
2. 床面積(二階建の場合は一階と二階の面積を別々に)
3. 家屋の新築又は増築の年月日
4. 家主の住所氏名
5. 地主の住所氏名

明朗区政のため 租税の完納を

新しい年を迎えて區民各位は、いよ／＼御健康で御發展なされてゐることは、洵に慶びに堪えません。今年こそはお互いの希望の年であり發展の年でありたいと念じております。一年の計は正月にありと申します。昭和二十五年の計は税金完納に始まると申されはなりません。納税は國家再建の大きな礎石であり、郷土を再建するための根本となるものであります。國や都や區が皆様に心から期待し、願つてゐることは、實に税金の完納であることは、實に納税を國民の義務としてゐることよくお判りのこと、思ひます。

▼滞納税金一掃について
右の滞納處分は、何れも法規に明定されておるものであります。

▼納税済ませて明るい家庭
明るい家庭は、まづ税金

- 一、延滞金(日歩二十錢)
- 二、財産差押處分がなされ、ります
- 三、差押えられた財産の公賣處分がなされます

完済に始まりません。税金を滞納してきて家業の繁榮はありません。

先ず税金を完納致しまして、殊に滞納税金は、この際徹底的に整理致しまして、郷土のために！明るい家庭のために！

區長優良職員へ 授賞

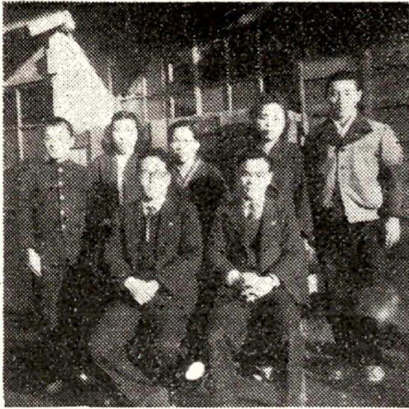
昭和二十四年中一か年間無事故で勤務し、かつ、成績優秀だつた左記十九名に對し去る十二月二十八日御用納めの席上區長から賞状及び記念品が授與された。

- | | |
|---|-------|
| 全 | 大坪たま子 |
| 全 | 吉住 靜子 |
| 全 | 鈴木 三郎 |
| 全 | 村上 時治 |
| 全 | 栗原 富作 |
| 全 | 石倉 三郎 |
| 全 | 長崎 萬三 |
| 全 | 清藤 求 |
| 全 | 大谷 孝平 |
| 全 | 鋪野 幸子 |
| 全 | 石田 東市 |
| 全 | 塩田 綾子 |
| 全 | 五十嵐 隆 |
| 全 | 小林 義貞 |
| 全 | 中村 清子 |
| 全 | 上岡 友二 |
| 全 | 松川 次郎 |
| 全 | 鈴木 繁信 |
| 全 | 木島 秋三 |

| | | | |
|--|---|--|---|
| <p>入浴隨意</p> <p>旅館 菊 泉</p> <p>千住一ノ七六 北千住驛から三分</p> | <p>御料理</p> <p>割烹、仕出し</p> <p>三 登 屋</p> <p>島 昌 治</p> <p>未廣町五四</p> | <p>大小宴會に是非</p> <p>御料理</p> <p>たぬきや</p> <p>山名見染吉</p> <p>栗原一、二一二 西新井大師前</p> | <p>サロンの</p> <p>宴會、商談には</p> <p>京 樂</p> <p>店主 日比野守一郎</p> <p>都 電終点前 電足立二三〇一番</p> |
|--|---|--|---|

出張所めぐり

第二出張所



長さ二間半のカウンターでは、六人の人が来れば、身動きができません。立てこんでいるように感じられるのですから一寸狭すぎるんですよ。鈴木所長が、第五出張所に次ぐ転出、入の激しさを物語る転出、入移動証明書な整理しながら、出張所運営の苦心談を、地元の有力者に話している傍に座つて、所内を見廻すと、出張所に入れず目に着

く所に、區民に對する出張所の挨拶文が貼出されてある。

區民の皆様へ申し上げます。

戦いに敗れて、物的窮乏と、精神的空白に支配されて、乾き切つた日々を過ぎなければならぬことは、お互になん不幸なことではないでせうか。日常生活に於いて、區民の皆様が、對外的に最も密接な關係にある出張所を、親しみと笑顔に満たす爲に、職員一同懸命な努力を致しております。何卒皆様の出張所を親しみ易く、互に信頼し得る出張所にして行くことに、御協力下さるよう、お願いする次第であります。

足立區役所第二出張所職員一同

- 右より
- 野口 昭司
 - 水野 なみ
 - 小島 博
 - 坂田 やま
 - 鈴木金治郎
 - 後藤みどり
 - 巽 昭

| 接續番號 | 交換番號 | 台番號 |
|-------|-------|-------|
| 27832 | 48463 | 20823 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |
| 33327 | 32232 | 32232 |

(足立局)
1月25日

鈴木所長の出張所運営方針が此の挨拶文に、滲み出ているのを感じて、歸り仕度をしていると、どやどやと婦人會の人々が入つてきて、やや興奮したような口吻で、「所長さん、道路にガラ炭を敷いてくれる話が、區役所の土木課と地元の各工場との間に本極りとな

つて、二十一日から実施する運びとなりましたので、お知らせに上りました。お所長に話している。そう言えばさつきから出張所に入つてくる人の靴が、泥に汚れているのを氣にかけていたが、定評のある悪道路を、地理的に改修困難なことを知りながら、幾らかでも良くしようとする地元民の熱意の中に、挨拶文の趣旨が、泌みているのを一層強く感じて、何か明るいものにもふれた思いがした。

附記
一月十日新規採用の職員は寫眞にはれておりませんので、紹介いたします
鈴木 智恵子
鈴木 貢

主食の小分賣 始まる

從來、主食の配給があると配給金額の操作に心配しなければならぬ家庭が多かつたので今回政府では最近の經濟事情をも考慮して主食の小賣を次の要領で行うことになった。

詳細については各配給所に問合せて下さい。

- ① 小分賣りは消費者の希望により一回二日分以上の範囲で行う
- ② 小分賣りは配給開始日から十二日間(生いもは四日間)の期間内に実施する
- ③ 小分賣りは一回ごとに現金で決済する
- ④ 小分賣りは消費者世帯、準生産世帯、生産世帯の主食購入通帳にて消費者について行い、勞務加配は認めない

『成人の日』記念講演會

一月十五日「成人の日」を記念し世界情勢についての講演會を當區議事堂に開催。講師は國學院大學教授國際連合協會常務理事北岡壽逸氏で約二時間半に亘つたが當日の寒風のためか聽講者は案外少なかつた。

| | | | |
|---|--|--|--|
| <p>印章ゴム印 事務用文具</p> <p>九天堂印房</p> <p>千住橋戸町四三番地 電話足立二三六六番 千住大橋通り三ツ角</p> | <p>石鹼・化粧品・マツチ</p> <p>山本吉五郎商店</p> <p>千住仲町三五 電話足立二八一七</p> | <p>日新工業株式會社</p> <p>社長 佐久間榮吉</p> <p>本社 千住東町九三 工場 東京・大阪・山形・綾瀬</p> | <p>時計貴・金屬・眼鏡 共済組合指定</p> <p>島田時計店</p> <p>島田 久太</p> <p>足立區本木町二ノ一八一二 (關屋小學校前通り)</p> |
| <p>御辨當の代りに おいしいうどん めん類外食券食堂</p> <p>そば久</p> <p>千住一丁目六五</p> | <p>速 澳表装、對立 金、銀、屏風 其の他一式請負</p> <p>御一報次第參上 致します</p> <p>清水表裝店</p> <p>千住高砂町一二二 元三軒家通り土手際</p> | <p>諸印刷と文房具 稅務署労働基準署 諸届用紙あります</p> <p>(舊織田印刷所)</p> <p>巧文社印刷所</p> <p>千住二ノ五 電足三七六七番 北千住驛前美觀商店街通</p> | <p>エルゲンの キャラメル</p> <p>エルゲン製菓株式會社</p> <p>取締役社長 八幡早助</p> <p>本社 足立區與野町一六六 電話足立二八四一</p> |